



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月12日

上場会社名 日工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6306 URL http://www.nikko-net.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 辻 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 藤井 博 TEL 078-947-3141
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・新聞記者向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,562	20.3	1,040	238.0	1,163	156.5	970	72.5
2019年3月期第3四半期	20,418	△15.4	307	△74.4	453	△66.6	562	△46.5

（注）包括利益 2020年3月期第3四半期 712百万円（－％） 2019年3月期第3四半期 △175百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	25.20	—
2019年3月期第3四半期	14.69	—

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	44,433	30,387	68.4	783.75
2019年3月期	43,969	30,414	69.2	793.76

（参考）自己資本 2020年3月期第3四半期 30,387百万円 2019年3月期 30,414百万円

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2020年3月期	—	100.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	20.00	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で、株式分割を実施しております。2020年3月期（予想）の期末配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。なお、今回の修正は株式分割に伴うものであり、当初期末配当予想100円00銭からの実質的な変更はありません。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,700	12.3	2,300	61.2	2,500	58.5	2,000	48.7	52.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で、株式分割を実施しております。2020年3月期通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、今回の修正は株式分割に伴うものであり、当初通期予想1株当たり当期純利益の261円04銭からの実質的な変更はありません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	40,000,000株	2019年3月期	40,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,228,166株	2019年3月期	1,682,845株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	38,529,031株	2019年3月期3Q	38,305,145株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足資料は2020年2月12日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は政府や日本銀行の各種政策の効果により雇用情勢や企業業績の改善が続くなか、企業収益は製造業を中心に弱含んでいるものの高い水準で推移し、雇用・所得環境にも改善が見られるなど、緩やかな回復が続きました。また、アジア地域につきましては、中国では景気は当面は緩やかな減速が続くことが見込まれますが、各種政策効果が次第に発現することが期待されております。その他アジア地域についての景気は緩やかに回復しました。このような状況の中、当社グループに關係の深い建設関連業界は、引き続き、順調に推移しているものの、資材・物流価格の上昇や労働力不足による工事の遅延懸念といった問題は未だ解決しておらず、予断を許さない情勢が続いています。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は245億62百万円（前年同四半期比20.3%増）、損益面では連結営業利益10億40百万円（前年同四半期比238.0%増）、連結経常利益11億63百万円（前年同四半期比156.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億70百万円（前年同四半期比72.5%増）となりました。

なお、より適切な経営情報の把握及び四半期連結財務諸表の開示を行うため、連結子会社のうち決算日が12月31日である海外子会社2社（日工（上海）工程機械有限公司 他1社）については同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より、連結決算日である3月31日に仮決算を行い連結する方法に変更しております。

この変更に伴い、当第3四半期連結累計期間は、2019年1月1日から2019年12月31日までの12ヶ月間を連結しております。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① アスファルトプラント関連事業

国内の製品の売上高は前年同四半期比にて増加、メンテナンス事業の売上高は前年同四半期比にて減少しました。海外の売上高は、輸出の増加に加え、日工（上海）工程機械有限公司において第1四半期連結会計期間より四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更したこと等に伴い前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比21.0%増の124億56百万円となりました。

② コンクリートプラント関連事業

製品の売上高は期初の受注残高が昨年度を上回っていたため、前年同四半期比増加しました。また、メンテナンス事業の売上高も前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比14.8%増の62億91百万円となりました。

③ 環境及び搬送関連事業

環境製品、搬送製品ともに売上高は前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比12.7%増の19億14百万円となりました。

④ その他

仮設機材、破砕機、防水板の売上高が前年同四半期比で増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比32.5%増の38億99百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は444億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億63百万円の増加となりました。

流動資産は、296億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億25百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の17億46百万円、たな卸資産の15億72百万円それぞれ増加、受取手形及び売掛金の26億92百万円、電子記録債権の2億50百万円それぞれ減少したこと等によるものです。固定資産は、148億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億38百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産の7億7百万円増加、投資有価証券の5億35百万円減少したこと等によるものです。

負債は、140億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億90百万円増加いたしました。主な要因は、電子記録債務の4億17百万円増加、ファクタリング未払金の5億84百万円それぞれ増加、未払法人税等の3億18百万円、未払金の1億29百万円、賞与引当金の2億74百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産は、303億87百万円となり、前連結会計年度末と比較して26百万円減少いたしました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益9億70百万円の計上による増加、その他有価証券評価差額金2億9百万円の減少、配当金10億5百万円の支払いによる減少であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の69.2%から68.4%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表しました業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,347	12,094
受取手形及び売掛金	10,731	8,039
電子記録債権	1,628	1,378
商品及び製品	1,190	1,435
仕掛品	3,903	4,988
原材料及び貯蔵品	933	1,176
未収消費税等	209	-
その他	453	516
貸倒引当金	△7	△11
流動資産合計	29,390	29,616
固定資産		
有形固定資産	6,507	7,214
無形固定資産	418	387
投資その他の資産		
投資有価証券	5,976	5,441
出資金	11	11
長期貸付金	6	11
繰延税金資産	576	598
その他	1,234	1,303
貸倒引当金	△152	△150
投資その他の資産合計	7,652	7,214
固定資産合計	14,578	14,816
資産合計	43,969	44,433

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,270	2,422
電子記録債務	938	1,356
ファクタリング未払金	2,449	3,034
短期借入金	1,532	1,483
未払法人税等	421	103
未払金	572	443
賞与引当金	412	138
役員賞与引当金	52	9
受注損失引当金	35	45
その他	2,095	2,089
流動負債合計	10,781	11,125
固定負債		
長期借入金	186	251
繰延税金負債	98	97
役員退職慰労引当金	135	140
退職給付に係る負債	2,010	2,061
その他	342	369
固定負債合計	2,773	2,920
負債合計	13,554	14,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,197	9,197
資本剰余金	7,808	7,918
利益剰余金	12,049	12,014
自己株式	△576	△420
株主資本合計	28,478	28,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,010	1,800
為替換算調整勘定	163	103
退職給付に係る調整累計額	△238	△227
その他の包括利益累計額合計	1,935	1,677
純資産合計	30,414	30,387
負債純資産合計	43,969	44,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	20,418	24,562
売上原価	15,061	17,933
売上総利益	5,357	6,628
販売費及び一般管理費	5,049	5,587
営業利益	307	1,040
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	151	135
その他	50	67
営業外収益合計	204	204
営業外費用		
支払利息	30	34
為替差損	11	20
損害賠償金	7	7
その他	10	19
営業外費用合計	59	81
経常利益	453	1,163
特別利益		
投資有価証券売却益	404	454
特別利益合計	404	454
特別損失		
100周年記念事業費	-	119
投資有価証券評価損	8	-
投資有価証券売却損	-	9
出資金評価損	44	-
特別損失合計	52	128
税金等調整前四半期純利益	804	1,489
法人税、住民税及び事業税	216	472
法人税等調整額	25	45
法人税等合計	241	518
四半期純利益	562	970
親会社株主に帰属する四半期純利益	562	970

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	562	970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△668	△209
為替換算調整勘定	△75	△60
退職給付に係る調整額	5	11
その他の包括利益合計	△738	△258
四半期包括利益	△175	712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△175	712

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2020年1月28日開催の取締役会において、以下のとおり子会社を設立することを決議いたしました。

(1) 設立の目的

当社はこれまでもタイ向けにアスファルトプラントを輸出してきましたが、タイ市場のニーズにより一層応え、事業の拡大を図る目的として設立するものです。

(2) 設立する子会社の概要

① 名称	Nikko Asia(Thailand) Co.,Ltd. (予定)	
② 所在地	タイ王国 バンコク	
③ 事業の内容	アスファルトプラントの販売・メンテナンス	
④ 資本金	15百万THB (約55百万円)	
⑤ 設立の時期	2020年2月25日 (予定)	
⑥ 出資比率	日工株式会社	49%
	SBCS Co., Ltd.	19%
	SMBC Management Service Co., Ltd.	16%
	Bangkok MUFG Ltd.	16%